

第16回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会プログラム

会期：2016年11月30日（水）～12月1日（木）

会場：大宮ソニックシティーソニックシティホール 2F（小ホール）

11月30日（水）（1日目）

受付：9時30分～

開会挨拶 [10:00～10:05]

学会長 加來 浩器（防衛医科大学校）

教育講演1 [10:05～10:20]

「新興・再興感染症の現状 2016」

防衛医科大学校

加來 浩器

教育講演2 [10:25～11:05]

座長：加來 浩器（防衛医科大学校）

「感染症防護・制御技術の開発動向」

防衛医学研究センター

石原 雅之

教育講演3 [11:10～12:00]

座長：加來 浩器（防衛医科大学校）

「蚊媒介性感染症とバイオセーフティ」

国立感染症研究所

小林 睦生

総会 [13:00～13:30]

ワークショップ1 BSL4の現状と展望 [13:30～15:20]

座長：西條 政幸（国立感染症研究所）

「BSL4 実験室と感染性ウイルスを用いた研究」

国立感染症研究所

下島 昌幸

「国立感染症研究所のBSL-4施設が大臣指定を受けるまでの道のりと今後の施設内での業務等について」

国立感染症研究所

森川 茂

「BSL-4施設を中核とした感染症拠点の形成」

長崎大学

堀尾 政博

「BSL-4施設におけるニパウイルス感染症研究」

東京大学医科学研究所

米田 美佐子

シンポジウム1 さまざまな現場での感染管理 [15:30～17:10]

座長：長沢 光章（国際医療福祉大学）、堀 成美（国立国際医療研究センター）

「病院検査室と教育施設におけるバイオセーフティ ～日本臨床微生物学会アンケート調査結果から～」

福島県立医科大学附属病院 「臨床検査センターにおけるバイオセーフティ」 株式会社ビー・エム・エル	大花 昇 霜島 正浩
「東京オリンピック 2020 を想定した感染症リスク評価」 国立国際医療研究センター	和田 耕治
「エボラ出血熱、MERS に対する検疫強化時の対応について そして、「東京港客船新時代」にどう備えるべきか」 東京検疫所検疫衛生課	横塚 由美
「一類感染症発生時の東京都の患者移送体制について」 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課	杉下 由行

一般演題 [17:20~17:40]

座長：加來 浩器（防衛医科大学校） 「BSC作業空間の無菌性能」 株式会社日立産機システム	小野 恵一
「生物製剤廃液の連続式処理装置の世界での状況について」 株式会社エアレックス	川崎 康司

懇親会 [18:00~20:00]

12月1日（木）（2日目）

受付：8時30分～

ワークショップ2 バイオセーフティガイドラインと認定制度 [9:00~10:20]

座長：倉田 毅（国際医療福祉大学） 「日本バイオセーフティ学会 実験室バイオセーフティガイドライン」 国立感染症研究所	篠原 克明
「バイオセーフティ・プロフェッショナルに就いての紹介」 （一社）予防衛生協会、イカリ消毒株式会社	北林 厚生

シンポジウム2 バイオセーフティとバイオセキュリティ

～感染症をセキュリティの観点から考える～ [10:30~12:10]

座長：四ノ宮 成祥（防衛医科大学校）、齋藤 智也（国立保健医療科学院） 「バイオセキュリティ：感染症×公衆衛生×安全保障」 国立保健医療科学院	齋藤 智也
「バイオセキュリティと病原体管理」 国立感染症研究所、世界保健機関西太平洋地域事務局	牧野 友彦
「バイオセキュリティとBWCのCBMs」 日本医療科学大学	天野 修司
「バイオセキュリティとデュアルユース問題」 防衛医科大学校	四ノ宮 成祥

基調講演 [13 : 30~14 : 20]

座長：山田 憲彦（防衛医科大学校）

「宇宙医学とバイオセーフティ」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

緒方 克彦

一般公開講座 [14 : 30~15 : 20]

（共催：花王プロフェッショナル・サービス株式会社）

座長：金光 敬二（福島県立医科大学）

「One World の時代の感染症対策」

東北大学大学院

賀来 満夫

一般演題 [15 : 30~16 : 20]

座長：加來 浩器（防衛医科大学校）、金山 敦宏（防衛医科大学校）

「封じ込め施設のための気密性能試験方法」

株式会社竹中工務店

谷 英明

「地震時にとる安全対策例 — 緊急保管容器の提案」

名古屋市衛生研究所

榛葉 玲奈

「竹中技術研究所バイオクリーン・バイオセーフティ実験施設の特徴と概要」

株式会社竹中工務店

柳 博通

「封じ込め施設における室圧安定化への取り組み」

株式会社竹中工務店

山本 隼人

「民間検査センターから地方衛生検査所への病原体輸送の現状報告」

株式会社ビー・エム・エル

古舘 信洋

閉会挨拶 [16 : 20~16 : 25]

学会長 加來 浩器（防衛医科大学校）